
確認する店員

ミズキシホ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

確認する店員

【Nコード】

N5413C

【作者名】

ミズキシホ

【あらすじ】

スーパーへ、ネタを仕入れに。食材ではありません。

わたしは一人暮らしだけど、
自分のため「だけ」に、
料理をする気は、
さらさらありません。

でも、
料理は嫌いではなく、
むしろ、

好き

なので、

内輪の集まりに、
料理を作って持っていくことにしました。

さて。

スーパーも、ひさびさぶり。

食材の買い物に、
ウキウキワクワクです。

いろいろカゴにいれて、
いざレジへ。

店員さん：「こんばんは。」

わたし：「エ、ア、ド、ドウモ、コンバンハ……。」

不意打ちの「こんばんは」にしどろもどろ。

（わたし：「いらつしゃいませう。」「じゃないんだ……。」「

店員さん：ピッ

「ネギですね。」

わたし：「へ?!」

ア、ハイ……。。

ネ、ネギです……。。

どうみても、大根じゃありません……。。」

店員さん：ピッ

（わたし：またくるな。
シメシメ。

それは、豆腐です。）

店員さん： 無言

（わたし： エエ！

豆腐は無視かい！）

店員さん： ピッ

（わたし： 次こそ！

それは、ミヨウガです。）

店員さん： 「三点ですねー。」

わたし：「え。

ええ、まあ……。

人数が多いので……。」

またしても、

予期せぬ不意打ちに、

聞かれてもいない言い訳を。

（わたし：………。
なんてまとまりのないひとなんだ……。）

店員さん：ピッ

もう、こちらへんで、諦めムードなわたし。

（いいネタだと思って期待大、だった。）

店員さん：半額デスネ！」

わたし：「！！！」

え、ええ、まあ、

すぐ消費するから・・、

いいかなあ………、

と………。」

（わたし：つーか、そういうのは力説しなくていいから！）

店員さん：「では、

（わたし：ふう、やっと終わった……。）

店員さん：「1457円になります。」

わたし：「ハイ。」

2057円を出す。

店員さん：「では、お先に、

（わたし：オオオ！ 先に何が返ってくるんだ！）

店員さん：「600円のお返しになります。」

わたし：「え。

あ、ハイ。

そりゃそうだね、ボソ」

店員さん：「そして、

レシートになります。」

（わたし：そうきたかあああああ……！！！！！！）

ありがとう。

ネタがひとつできました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5413c/>

確認する店員

2010年10月9日15時10分発行